

# 令和2年4月から水銀使用廃製品の の分別収集を始めます

収集品目は家庭から出る・・・

① 蛍光管

② 乾電池、ボタン電池

③ 水銀式の血圧計、温度計、体温計

分別

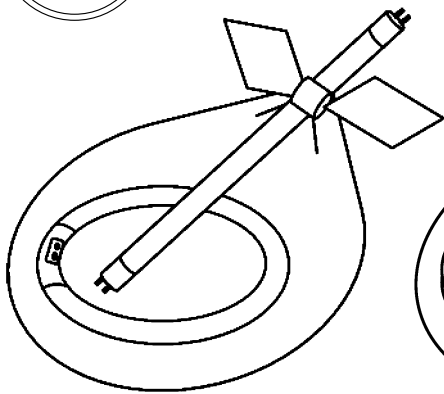
① 蛍光管だけの  
透明な袋

② 乾電池とボタン電池  
だけの透明な袋

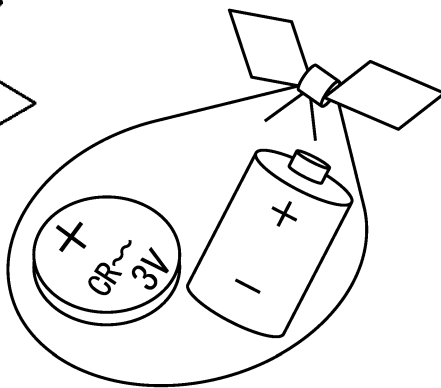
③ 水銀式の血圧計、温度計、  
体温計はそのまま

水銀式の見分け方

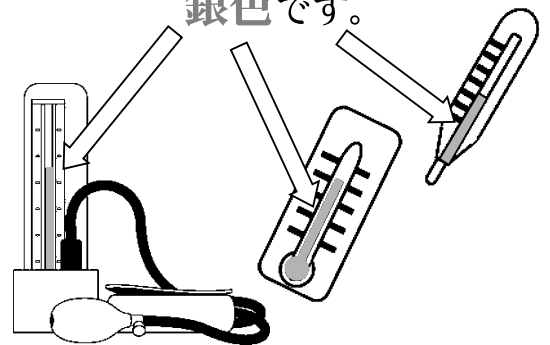
血圧、温度、体温を示す部分が  
銀色です。



※破損したものは別袋  
に入れてください



※ボタン電池は発火の可能性が  
ありますのでセロハンテープ  
などで両極を覆ってください



※破損したものは袋に入れてください

場所

ごみステーション

収集日

水銀使用廃製品収集日

(3月に配布するごみルール酒田  
カレンダーで確認してください)

市役所 1階市民課前の回収BOX  
環境衛生課窓口  
各総合支所地域振興課窓口

平日の開庁日に  
随時受付しています

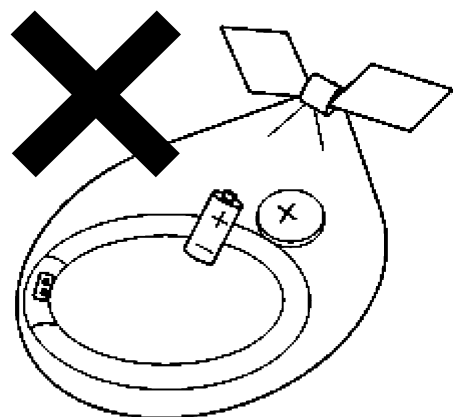
お問い合わせは

酒田市市民部 環境衛生課 管理係 (酒田市広栄町3-133)

電話番号 : 0234-31-0933 E-mail : kankyo@city.sakata.lg.jp

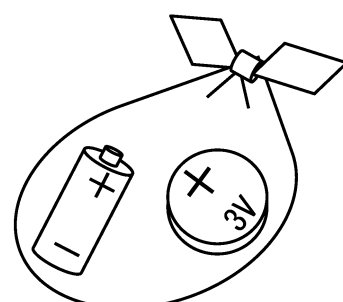
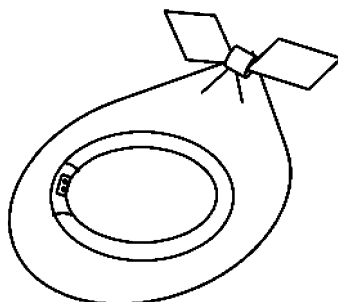
このような分別は**違反ごみ**となり**収集できません**ので注意してください。

◎**蛍光管と乾電池・ボタン電池が一緒の袋に入っている。**

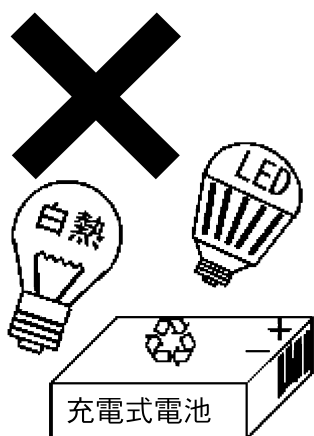


蛍光管の袋と、乾電池・ボタン電池の袋に分けて出してください。

**解決!**



◎**LEDランプや白熱電球、充電式の電池が袋に入っている。**



**解決!**



LEDランプ 白熱電球



埋立ごみの日に  
ごみステーションへ。

充電式電池



リサイクルマークの表示が  
あります。



販売店のリサイクルボックス  
などをご利用ください。

## 水銀使用廃製品についてQ&A

**Q. どうして分別収集を始めるのですか。**

A. 収集した蛍光管などは、これまで埋立処理をしていましたが、水銀を資源としてリサイクルするため、分別収集を始めます。

**Q. 「水銀使用ゼロ」の表示がある乾電池は、どのように出せばいいですか**

A. 水銀が使用されていない乾電池も、水銀使用廃製品収集日に出して下さい。

**Q. 袋の指定はありますか。**

A. 持った時に破れず、透明な袋であれば構いません。市指定ごみ袋でも構いません。(レジ袋はもらわない・使わないようにしましょう)

**Q. 水銀使用廃製品の収集日はいつですか。**

A. 令和2年4月からの、ごみルール酒田カレンダーを確認してください。  
年間の収集回数は、2回から3回です。(埋立ごみの収集回数が減っています)

**Q. 蛍光ランプとLED電球、白熱電球の見分け方はありますか。**

A. 品番で蛍光ランプの確認ができます。  
最初のアルファベット1文字が「F」(環形蛍光ランプ、直管蛍光ランプ)  
最初のアルファベット2文字が「EF」(電球形蛍光ランプ)